

**記入例**

**審査請求書**

令和〇年〇〇月〇〇日

東海北陸厚生局社会保険審査官 殿

(〒 〇〇〇-〇〇〇〇 )

請求人 住所又は居所  
所在地

愛知県名古屋市中区〇〇-1

氏 名 厚生 太郎  
又は名称

電話 (〇〇〇)△△△-□□□□ 番

(〒 - )

代理人 住所又は居所

代理人を立てられる場合に記入してください。

氏 名

電話 ( ) 番  
(請求人との関係 )

次のとおり、審査請求をします。

被保険者 もしくは 被保険者 であった者	住所又は居所	愛知県名古屋市中区〇〇-1		「記号及び番号」欄には、被保険者証・年金手帳・基礎年金番号通知書・年金証書の記号番号を記入してください。
	ふりがな氏名	厚生 太郎		
	生年月日	大正 平成 昭和 令和	〇〇年〇〇月〇〇日 生	
	記号及び番号			
	事業所名及び所在地	保険者が、厚生労働大臣、日本年金機構の場合は、基礎年金番号を記入、全国健康保険協会、健保組合の場合は、健康保険証記号・番号を記入		
給付を受けるべき者	住所又は居所			被保険者もしくは被保険者であった者の死亡にかかる給付について、審査請求をする場合にだけ記入してください。
	ふりがな氏名			
	生年月日	大正 平成 昭和 令和	年 月 日 生	
	死亡者との続柄			
原処分者	所在地			年金に関することは、厚生労働大臣に、免除・資格記録に関することは日本年金機構理事長に、療養費・傷病手当金に関することは全国健康保険協会支部長、または、健康保険組合理事長に、いずれかに○を付してください。また、健康保険の場合は、支部名、または、健康保険組合名も記入してください。
	名称	厚生労働大臣 日本年金機構理事長 ( 年金事務所 ) 全国健康保険協会理事長 ( 支部 ) 健康保険組合理事長 ( 健康保険組合 支部 )		

<p>原処分があったことを知った日</p>	<p>令和 ○○年○○月○○日</p>	<p>あなたが不服とする処分をあなたが知った日（その通知書をあなたが受け取った日）を記入してください。</p>
<p>審査請求の趣旨及び理由</p>	<p>保険者の決定に対して、どういったことが不服なのか、できるだけ詳細に記入をお願いします。</p>	<p>あなたが、どんな処分を受けたので不服申立てをするのか、その理由および社会保険審査官にどういう決定をしてもらいたいかを、なるべくくわしく記入してください。（別紙に書いても結構です。）</p>
<p>添付資料</p>	<p>1. 基本的には、保険者に請求された時に提出された資料を基に再度審査をしますので特に必要ではありませんが、どうしても見てほしいという資料があれば添付してください。 2. 3.</p>	<p>ここには診断書等を証拠として提出するときに、それ等の文書や物件の名前を列記してください。</p>
<p>委任状</p>	<p>この審査請求については（代理人氏名）_____を私の代理人にいたします。</p> <p style="text-align: right;">審査請求人氏名 _____</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>東海北陸厚生局</p> <p>代理人を立てることもできますので、代理人を立てられるときは、委任状欄に記入するとともに、表面の「代理人」のところにも記入をお願いします。</p>	

注意

1. 代理人が審査請求をするときは、代理人の住所又は居所、氏名等を記載するとともに「委任状」欄にも記入してください。
2. この審査請求書は、あなたが原処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に社会保険審査官（地方厚生局内）に送付しないと、特別な事情がない限り審査をしてもらえないことになります。審査請求が遅れた正当な理由がある場合は、「審査請求の趣旨及び理由」欄に記載してください。
3. 原処分者から送付された処分の決定通知書（写）を添付してください。